

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区（小学校区）はどこですか。（あてはまる番号1つに○）

- | | | |
|------------|--------------|------------|
| 1. 三本木小学校区 | 2. 南小学校区 | 3. 北園小学校区 |
| 4. 東小学校区 | 5. 西小学校区 | 6. 藤坂小学校区 |
| 7. 高清水小学校区 | 8. 大深内小学校区 | 9. 深持小学校区 |
| 10. 四和小学校区 | 11. ちとせ小学校区 | 12. 沢田小学校区 |
| 13. 法奥小学校区 | 14. 十和田湖小学校区 | |

お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生年月をご記入ください。 ※（□内に数字でご記入ください）

平成 年 月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※お子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。

※お子さんが2人以上の場合は、末子の生年月をご記入ください。（□内に数字でご記入ください）

きょうだい数 人 末子の生年月 平成・令和 年 月生まれ

問4 この調査票に回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。
（あてはまる番号1つに○）

- | | | |
|-------|-------|---|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ <input style="width: 50px;" type="text"/> ） |
|-------|-------|---|

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶者の有無についてお聞きます。
（あてはまる番号1つに○）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。

※お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- | | | |
|----------|---|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ <input style="width: 50px;" type="text"/> ） | |

子育てをめぐる環境についてうかがいます。

問7 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。
※お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親	4. 祖父母
5. 小学校	6. 幼稚園	7. 保育所	8. 認定こども園
9. その他 ()			

1. 家庭	2. 地域	3. 小学校
4. 幼稚園	5. 保育所	6. 認定こども園
7. その他（ ）		

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	⇒ 問9-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	⇒ 問9-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
5. いずれもない	⇒ 問10へ

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみても
らえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

⇒ 問 10へ

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況についてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問10 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問10-1へ | 2. いない/ない ⇒ 問11へ |
|-------------------|------------------|

問10-1 問10で「1.いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 配偶者 | 2. 祖父母等の親族 |
| 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 子育て支援センター | 6. NPOなどの子育て支援団体 |
| 7. 保健所 | 8. 市役所(保健センター含む)の子育て相談等窓口 |
| 9. 保育士 | 10. 幼稚園教諭 |
| 11. 学校の先生 | 12. 民生委員・児童委員 |
| 13. 保健協力員 | 14. 病院・かかりつけの医師 |
| 15. 学校等相談機関(県教育センター・七戸養護学校) | 16. ベビーシッター |
| 17. その他 () | |

児童虐待やヤングケアラーに関することについてうかがいます。

問11 「児童虐待」の通告先について、知っているものを選んでください。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------|---------|
| 1. 児童相談所 | 2. 警察 |
| 3. 市役所のこども家庭センター | 4. 知らない |

問11-1 「児童虐待」の通告は「虐待の疑いがあると思う」場合でも、連絡できることを知っていましたか。

(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っている | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

問 11-2 通告しても通告者が特定されないよう配慮されることを知っていましたか。
(あてはまる番号1つに○)

1. 知っている

2. 知らなかった

問 11-3 「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことを言いますが、あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. 聞いたことがあり、内容もよく知っている

2. 聞いたことはあるが、よく知らない

3. 聞いたことがない

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親（女性の保護者を含む。以下同じ。）(あてはまる番号1つに○)

※父子家庭の場合は記入不要です。

- | | |
|--|------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | } ⇒ (1)-1へ |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | } ⇒ (2)へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

(1) -1 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を、□内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり □□ 日

1日当たり □□ 時間程度

(1) -2 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻 □□ 時台

帰宅時刻 □□ 時台

(2) 父親（男性の保護者を含む。以下同じ。）（あてはまる番号1つに○）

※母子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	⇒ (2)-1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ 問13へ
6. これまで就労したことがない	

(2)-1 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を、□内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり □□ 日	1日当たり □□ 時間程度
------------	---------------

(2)-2 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻 □□ 時台	帰宅時刻 □□ 時台
--------------	------------

問13 問12の(1)または(2)で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問14へ

フルタイムへの転換希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）

(1) 母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。⇒該当しない方は、問 15 へ就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)
※該当する□内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1 年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

② パートタイム・アルバイト等(①以外)

→1 週当たり 日 1 日当たり 時間程度

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1 年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

② パートタイム・アルバイト等(①以外)

→1 週当たり 日 1 日当たり 時間程度

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

(あてはまる番号1つに○)

1. あった ⇒ 問 15-1へ 2. なかった ⇒ 問 16へ

問15-1 問15で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんが病気やケガで学校に行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ、おおよその日数も□内に数字でご記入ください。（半日程度の場合も1日と数えます）

1年間の対処方法	日数	
1. 父親が休んだ		日
2. 母親が休んだ		日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった		日
4. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた		日
5. 病児・病後児の保育施設を利用した		日
6. ベビーシッターを利用した		日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した		日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		日
9. その他 ()		日

⇒ 問15-5へ

⇒ 問 15-5へ

▶問 15-2 問 15-1 で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

(あてはまる番号1つに○)

※日数についても□内に数字でご記入ください。

※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。（令和6年度から十和田市民が十和田東病院病児・病後児保育所「里の森」を利用する場合の利用料は無料となりました。）

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問15-3へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問15-4へ

問 15-3 問 15-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育てで家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

⇒ 問 16へ

問 15-4 問 15-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	
4. 利用料がかかる・高い	5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する	7. その他()

⇒ 問 16 へ

問 15-5 問 15-1 で「3. ～9.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。
 (あてはまる番号1つに○)

※「3. ～9.」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数を□内に数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ □ □ 日 ⇒ 問 16 へ
2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 15-6 へ

問 15-6 問 15-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない	4. その他()

問 16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるものをお答えください。
 ※①～⑧の事業ごと、A・Bのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業名等	A	B
	知っている	これまでに利用 したことがある
①母親(父親)学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ
②市役所(保健センター含む)の情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ
⑥子育て支援センター	はい いいえ	はい いいえ
⑦ファミリー・サポート・センター	はい いいえ	はい いいえ
⑧子育て支援情報誌(子どもすこやか手帳等)	はい いいえ	はい いいえ

お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 17 平日の放課後のお子さんの過ごし方で一番多いものは何ですか。

※①～③の時間帯ごとに、あてはまる番号を1つ選んでご記入ください。

	① 14～16時	② 16～18時	③ 18～20時
お子さんの一番多い放課後の過ごし方			



1. 学校にいた	2. 小学校に併設の放課後児童クラブ（仲よし会）で過ごした
3. 保育所等学校外の施設の学童保育で過ごした	4. 障がい児童福祉施設（放課後等デイサービス）で過ごした
5. 保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごした	6. 家で兄弟姉妹と子どもだけで過ごした
7. 家で、ひとりで勉強して過ごした（自分以外に誰もいない状態）	8. 家で、ひとりで勉強以外のことをして過ごした（自分以外に誰もいない状態）
9. 友達の家に行った	10. 公園などで友達と遊んでいた
11. 図書館や公民館など公共の施設にいた	12. 部活動・クラブ活動・スポーツ少年団等（子ども会活動やスポーツ活動など）をしていた
13. 学習塾や習い事に行っていた	14. その他（ ）

問 18 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週当たり日数を□内に数字でご記入ください。

※「6. 放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も 30 分単位で□内に数字でご記入ください。（例）18 時台のように 24 時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…十和田市では仲よし会と呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。
事業の利用にあたっては、一定の利用者負担が発生します。

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい
4. 図書館	週 日くらい
5. 放課後子ども教室※	週 日くらい
6. 放課後児童クラブ（仲よし会）	週 日くらい →下校時から 時 分まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
8. 保育所等の自主事業による学童保育	週 日くらい
9. 部活動・クラブ活動・スポーツ少年団等	週 日くらい
10. 障がい児童福祉施設（放課後等デイサービス）	週 日くらい
11. その他（公民館、公園など）	週 日くらい

※ 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての児童が利用できます。

問 19 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週あたり日数を□内に数字でご記入ください。

※「6. 放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も 30 分単位で□内に数字でご記入ください。（例）18 時台のように 24 時間制でご記入ください。

1. 自宅	週		日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週		日くらい
4. 図書館	週		日くらい
5. 放課後子ども教室	週		日くらい
6. 放課後児童クラブ（仲よし会）	週		日くらい → 下校時から 時 分まで
7. ファミリー・サポート・センター	週		日くらい
8. 保育所等の自主事業による学童保育	週		日くらい
9. 部活動・クラブ活動・スポーツ少年団等	週		日くらい
10. 障がい児童福祉施設（放課後等デイサービス）	週		日くらい
11. その他（公民館、公園など）	週		日くらい

問 20 問 18 または問 19 で「6. 放課後児童クラブ（仲よし会）」に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 22 へ

お子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

((1) (2) それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

※事業の利用には一定の利用料がかかります。

※利用したい時間帯を 30 分単位で□内に数字でご記入ください。

(例) 08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時 分から	
3. 利用する必要はない		時 分まで	

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時 分から	
3. 利用する必要はない		時 分まで	

問 21 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

※事業の利用には一定の利用料がかかります。

※利用したい時間帯を30分単位で□内に数字でご記入ください。

(例) 08時～18時 のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	⇒	利用したい時間帯					
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		□	□	時	□	□	分から
3. 利用する必要はない		□	□	時	□	□	分まで

問 22 十和田市における子育て環境や支援への満足度をお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

満足度が低い		←————→			満足度が高い	
1. 不満	2. やや不満	3. ふつう	4. やや満足	5. 満足		

問 23 十和田市の子育て環境充実のため、今後どのようなことが重要だと思いますか。特に重要だと思う番号3つまでに○をつけてください。

1. 子育てに関する相談体制の充実
2. 情報提供の充実
3. 親子・親同士の交流の場の充実
4. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
5. 母子の健康、子どもの発達支援のための健診や訪問等の充実
6. 子どもの遊び場の充実
7. 放課後児童クラブ(仲よし会)の充実
8. 児童虐待やいじめ等に対する対策の充実
9. 地域で安心して生活できる障がい児施策の充実
10. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
11. 保育料・授業料など経済支援の充実
12. 家庭で保育する世帯へのサポート支援の充実
13. 一時預かりや子育て短期支援事業などの緊急的・一時的な預かり体制の充実
14. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善など、企業や労働者に対する啓発
15. 親子トイレ・授乳コーナーの設置等、子どもにやさしい環境整備の充実
16. 犯罪や事故から子どもを守るための取組の充実
17. その他 ()

問 24 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。